

記入例

様式第1号（第5条関係）

朝霞市創エネ・省エネ設備設置費補助金交付申請書

窓口に来る日を記入してください。

令和6年4月1日

朝霞市長 宛て

省エネ設備設置に係る関係費用を含めた総額を記入してください。

申請者 住所 朝霞市本町1-1-1
氏名 朝霞 太郎
電話番号 048-463-1111

借家人の場合は、口内に✓をつけてください。

朝霞市創エネ・省エネ設備設置費補助金の交付を受けたいので、朝霞市創エネ・省エネ設備設置費補助金交付申請書第5条の規定により、次のとおり申請します。

省エネルギー機器等を設置する場所	朝霞市本町1-1-1		
設置する住宅	1 既存住宅	2. 集合住宅（個人・管理組合）	※借家人 <input type="checkbox"/>
設置に要する費用	2,351,800円（消費税額を含まず）		
設置工事予定期間	令和6年4月15日 ~ 令和6年6月3日		
設置する省エネ設備 ※右枠の該当する設備の欄に○を記入してください。	対象設備		補助金額（千円）
	○	住宅用太陽光発電システム 設置予定の太陽電池モジュール最大出力 <u>2.51kW</u> （小数点第3位を切捨て）×3.5万円 ※上限（個人10万円・管理組合50万円）	87,000円
		家庭用燃料電池（エネファーム） 5万円	円
	○	定置用リチウムイオン蓄電池（2kWh以上） 10万円	100,000円
	○	雨水貯留槽 <u>41,800円</u> ※設置工事費の1/2 上限（個人2万円・管理組合10万円）	20,000円
		HEMS 1万円	円
	V2H 10万円	円	
補助金交付申請額	207,000円		

合計出力値に3.5万円を掛け、千円未満を切捨てた金額又は上限金額を記入してください。

設置に係る費用の1/2の金額又は上限金額を記入してください。
※千円未満切捨て

※設置する省エネ設備の各補助申請額はすべて、各対象設備の設置等に係る費用以内添付書類（※集合住宅等の添付書類はパンフレット等）を提出してください。

- 省エネ設備設置工事補助申請額の合計金額をご記入ください。
- 設備の型式・仕様等が確認できる書類（カタログ等）
- 設備設置の配置図
- 設備設置前の建物全景・設置場所の写真（日付入り）

同意欄

朝霞市創エネ・省エネ設備設置費補助金の交付に必要な書類を提出し、納税状況等を確認することに同意する。朝霞市長 様
申請日と同じ日を記入してください。 申請者自ら署名してください。
令和6年4月1日 申請者署名（自署） 朝霞 太郎